



本郷小だより

第3号

夢をめざし ともに育つ 本郷っ子 ~未来を切り拓く子に~

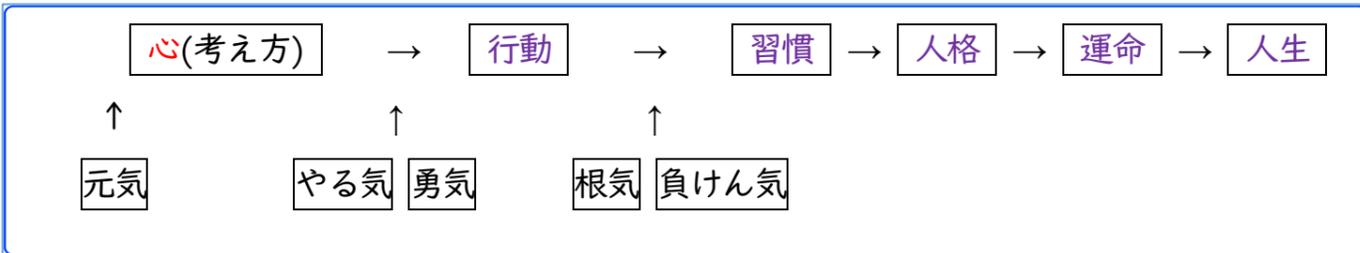
令和 7 年 6 月



校長室から

何事も始まりは「心」、「よい心（考え方）」を大事に！

今月の児童朝礼で、「1学期前半の頑張りはすばらしかった。後半もこの調子で頑張り、いいまとめをして夏休みを迎えて欲しい。そのために、毎日元気に学校に来て欲しい。学校は、教科の学習だけでなく、掃除・給食・係の仕事や行事、友達と遊んだり悩んだりするなど、それらすべての学校生活を通して、将来必要な「自立（できる）・自律（がまん）・利他（おもいやり）」の力を身につけるための場所だから。」と話しました。そして、私の好きな元メジャーリーガー・松井秀喜さんの座右の銘であり、私も大事にしている言葉、『**心が変われば行動が変わる 行動が変われば習慣が変わる 習慣が変われば人格が変わる 人格が変われば運命が変わる 運命が変われば人生が変わる**』について話しました。



あいさつを例に考えてみましょう。「元気な声であいさつしよう」と「心（考え方）」を前向きに変えたとします。当然、前向きなよい心に変えるためには、心身ともに「元気」でなくてはなりません。次に「行動」に移すためには「よし頑張るぞ」という「やる気」や今までの自分を変える「勇気」が必要です。そして、ここからが一番大変で重要なのですが、何回か「行動」を変えただけでは「習慣」が変わるところまでいきません。「元気な声のあいさつ」をこつこつと頑張り続けなければなりません。それには「根気」とくじけそうになる自分に負けるもんかという「負けん気」も必要です。そのうち、自然と当たり前「元気なあいさつ」ができるようになった状態、しないと気が済まなくなった状態が「習慣」が身についた状態です。そうすると、自分自身、「その人となり」＝「人格」が変わっていることになります。「あの人はいつも元気なあいさつができるすばらしい人だ」と周囲の見方・評価が変わり「運命」そして「人生」までが変わっていくということです。その始まりは「心（考え方）」です。よき幸せな人生が歩めるよう「よい心（考え方）」を大事にしたいものです。そして、それができるのは自分自身です。なぜなら、「心（考え方）」は自分自身の「内なるもの」だからです。

学校では、子どもたち一人一人の将来の幸せを願い、「子ども達自身が前向きな心（考え方）をもてるように、行動に移せるように、習慣になるまで頑張り続けられるように」教職員が一丸となって、子ども達の環境を整え、助言し、励まし、称賛し、認め、支えていきます。各ご家庭・地域の皆様と共に、「チーム本郷」として、子ども達をより良い方向に導き、育てていければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

宿泊研修 6月12日（木）・13日（金）

本郷小学校・新砥小学校の連合で、国立吉備青少年自然の家で宿泊研修に行きました。

①自然に親しむ。 ②規律正しい集団行動を身につける。 ③助け合い励まし合って活動する。 この3つがねらいです。

児童は、新砥小の3人とすぐに仲良くなり、活発に活動することができました。梅雨の晴れ間の爽やかな2日間、すべて予定通り活動することができました。家族から離れ、初めて子どもだけで宿泊するという児童もいましたが、友達と支え合い協力しながら、充実した2日間を過ごすことができ、とてもたくましくなって帰ってきました。宿泊研修で学んだことや経験したことを、これからの生活でしっかり活かしてほしいと思います。



気持ちの良い挨拶と礼儀正しい態度、素直な反応等、施設の方や他の団体の先生方からも、たくさんほめていただきました。

【哲多ふる里すずらんまつり】 6月1日（日）

《チャリティーバザー》

今年も盛大に「哲多ふる里すずらんまつり」が開催されました。6年生は、今までの伝統を引き継ぎ、今年度もチャリティーバザーを行いました。ポスターを貼っていただくよう各所を訪問し、品物もたくさん集まりました。当日は、たくさんのお客さんが来てくださり、94,451円の収益がありました。このお金で、今年も「介護福祉用具の店“とも”」さんにご協力をいただき、「介護老人保健施設“すずらん”」に介護用品を寄贈させていただく予定です。チャリティーバザーに協力いただき、本当にありがとうございました



《日本赤十字 募金活動》

本郷小学校は「日本赤十字」に加盟しており、今回のすずらんまつりでは、6年生の上本嵐太さんと石畑遥輝くんが、募金活動に参加しました。多くの方が募金に協力してくださり、18,756円の募金が集まったということです。募金へのご協力、ありがとうございました。

論語をよむ

孔子の教え

孔子対えて曰わく、顔回なる者有り。学を好む。怒りを遷さず、過ちを弑たびせず。

○（魯の国の君主のお尋ねに答えて）先生が言われた。「顔回という弟子がいましたが、とても勉強好きでした。彼には学んだことがしっかり身につけていました。彼はおこることがあっても、他に八つ当たりすることはありませんでした。一度は間違えたり失敗したりすることがあっても、二度と同じ間違いや失敗はしませんでした。」

☆孔子が考えていた学問とは、学んだことをしっかりと身につけて自分自身の人間性を高めていくためのものと考えていました。それができて初めて学問したことになるのです。知識はため込んだだけでは、何の役にも立ちません。その知識を何のために役立てるかを考えるためにも人間としての修養は大切ですね。



出典
クマ先生と読む論語



7月の主な行事予定		
2	水	学習サポート
3	木	学期末時程(15:20下校)
4	金	地区児童会・全校リレー 学期末時程(15:20下校) ボランティア懇親会(19:00)
6	日	日清カップ(岡山陸上競技場)
7	月	児童朝礼・学期末時程(15:20下校)
8	火	ワックスがけ(廊下・階段)
10	木	ワックスがけ(教室)
11	金	代表委員会
14	月	論語
15	火	校内水泳記録会・集金引落日
18	金	第1学期終業式・給食最終日
21	月	海の日
22	火	個別懇談・水泳練習・プール開放
23	水	個別懇談・水泳練習・プール開放
24	木	個別懇談・水泳記録会事前練習 プール開放
25	金	新見市児童会代表の集い 水泳練習・プール開放
28	月	水泳練習・プール開放
29	火	新見市水泳記録会
30	水	新見市水泳記録会予備日
31	木	プール開放

